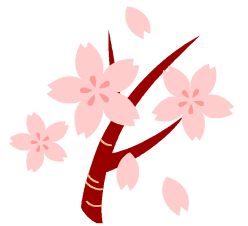


COM待夢

98号紙
2018年4月27日



桜の季節が終わり、春らしく過ごしやすいようになってきました。そして4月も終盤となりゴールデンウィークも間近です。

さて今月のピカリンcomは「会社設立五十周年記念祝賀会」の模様をご覧ください。



会社設立 五十周年記念祝賀会



先月24日、土佐御苑にて会社設立50周年記念祝賀会を行いました。

現在は工作機械製造が主となる我が社ですが、創業当時は船舶用エンジンの修理から始まり、園芸用ハウスヒーター、漁用用モーターリールと様々な機械を経て、今年で創業72年にもなります。

祝賀会には社員をはじめ、OBや取引先の方々が出席し、思い出話などに花を咲かせ、和気あいあいとした雰囲気でも楽しい時間が過ごせました。



司会の高橋さんもバッチリ決まってきました♪



余興では迫真の演技が光った佐々木君

豪華景品の抽選会も盛り上がりましたね！

高知の坂本龍馬？のうげ踊り



来賓の皆様には、ご出席いただき誠にありがとうございました。

また今後とも全てのお客様様に満足していただけるよう良い製品を作り、100周年を目指していきましょう。



Brain タイツウ

へ2月分の答えへ

東京とプエノスアイレスは、ちようど地球の真反対の位置にある。管理人が「道しるべ」の柱を指したのは、図のようなユーモアと解することができる。



◎ 正解者 0名

へ問題へ

パンパス大平原に、自動車一台しか通れない、細い一本道があった。私たちの車のあとを、一台のポンコツ車の車が走っていた。ところが、人家一つない平原の、あまりの退屈さに、私が思わずとうとうとしたあいだに、なんと、そのポンコツ車が、私の車の前を走っているではないか。私の車を乗り越えられるはずはなく、道以外の荒地を走れるはずもない。こんなことがありうるのか。

一 道をひらく

「忍耐の徳」

何ごとにおいても辛抱強さというものが大事だが、近ごろはどうもこの忍耐の美德というものがおろそかにされがちで、ちょっとした困難にもすぐ参って悲鳴を上げがちである。そして、事志とちがった時には、それをこらえてさらに精進をし、さらに力を蓄えるという気迫がまるで乏しくなり、そのことの責任はすべて他にありとして、もっぱら人をののしり、社会を責める。

これは例えば、商売で品物が売れないのは、すべて世間が悪いからだと言うのと同じことで、これでは世間は誰も相手にしてくれないであろう。買うに足る品物であり、買って気持ちのよいサービスでなければ、人は誰も買わないのである。

だから売れなければまずみずからを反省し、じっと辛抱をしてさらに精進努力をつづけ、人びとに喜んで買っていただけるだけの実力というものを、養わなければならないのである。

車の心棒が弱ければ、すぐに折れてガタガタになる。人間も辛抱がなければ、すぐに悲鳴をあげてグラグラになる。

おたがいに忍耐を一つの美德として、辛抱強い働きをつづけてゆきたいものである。

「道をひらく」 松下幸之助 著 PHP 研究所発行より引用

HAPPY
BIRTHDAY



廣岡くん

4月17日生まれ

濱田マネージャー

4月26日生まれ

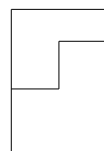
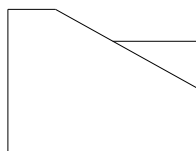
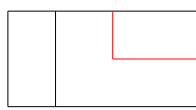
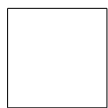
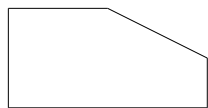
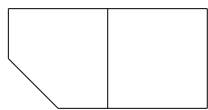
へ2月号の答えへ

ズドック

◎ 正解者 0名

左の図はある部品を第三角法で投影したものである。但し、図形を表す線が一部抜けている。さて、それはどこか？

難易度：☆☆ 制限時間：2分



おへんげ

4月に入り新年度となりました。朝晩は涼しいですが、日中は少しずつ暑くなってきましたね。

さて今月の機械出荷はありませんでした。来月早々にはユーメリアファクトリー様向けC30N、700IIの出荷となります。

また東信鋼鉄様には700IIの注文を頂き、それと同時にCS300IIの生産も本格的になります。

これから各Gはピークの夏場に向け抜きなくなり作業を行っていきましょう。

さて毎年恒例の花見は二年ぶりの団地内開催。

この模様は来月掲載予定となりますのでお楽しみに。

